

特定半導体の安定供給体制の構築・維持に必要な人材の 育成及び確保に関する検証調査 －公募説明会資料－

2023年6月23日

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

IoT推進部

調査の目的（仕様書より抜粋）

2022年度に実施した九州地方を対象とした「特定半導体の安定供給体制の構築・維持に必要な人材の育成及び確保、並びに、サプライチェーンの強靱化に関する調査」※のフォローアップ事業として、同九州地方における、

- (1) 特定半導体施設整備事業者及び関連産業で不足する人材及び既存の国内教育機関がもつ研究者と輩出可能な人材規模とのギャップの顕在化
- (2) 半導体産業が求める人材育成のための教育プログラムの検証（横断的スキル学習コンテンツの検討、プロトタイプ試作及び効果検証の実施を含む。）
- (3) 半導体産業が求める理工系人材裾野拡大に向けた魅力発信手法の検証（魅力発信コンテンツのプロトタイプ検討・試作及び効果検証を含む。）

を行い、特定半導体の安定供給体制の構築・維持に必要な人材の需給ギャップ解消に向けた提言にまとめる。

なお、(1) 及び (2) に関連して、2022年度調査にて実施した台湾等諸外国の半導体人材育成機関との連携による教育プログラムの検討に係るフォローアップ調査をあわせて行う。

※ N E D O 成果報告書データベース (<https://seika.nedo.go.jp/pmg/PMG01C/PMG01CG01>) 参照

調査の内容（仕様書より抜粋）①

（1）半導体産業における人材需給ギャップ及び教育ポテンシャルの顕在化

特定半導体施設整備事業者及び関連産業で不足する人材並びに既存の教育機関、公設試験研究機関等が教育・輩出可能な人材規模を抽出すると共に現状の半導体教育に係る研究者情報等のポテンシャルを調査し、今後不足する人材需給ギャップの顕在化及びその解消に向けた提言をまとめる。

調査項目

- ① 大学・高専等教育機関、公設試等における半導体分野への人材教育・輩出規模及び今後の輩出規模拡大の可能性
- ② 大学・高専等教育機関、公設試等における半導体産業に係るプロセスを教育可能な研究者・研究室情報
- ③ 大学・高専等教育機関、公設試等における半導体産業に必要な分野・プロセスを実習可能な施設情報
- ④ 大学・高専等教育機関及び産業界が共同で研究開発等に使用可能な施設情報

調査の内容（仕様書より抜粋）②

(2) 特定半導体の安定供給体制の構築・維持において求められる人材育成に必要な教育プログラムの検証（横断的スキル学習コンテンツの検討、プロトタイプ試作及び効果検証を含む。）

プログラム検討・試作にあたっては、2022年度調査で必要とされる要素として挙げられた課題発見力を強化する仕組みも盛り込む。

調査項目

- ① 半導体設計段階からの最終的な出口となる製品・サービスとなる段階までを横断的に捉えることが可能な学習コンテンツの検討
- ② 特定半導体の安定供給体制を支える、企業、大学等がもつ技術・研究情報のデータベース化による、複雑なサプライチェーン情報の集約及びそれらを捉える学習コンテンツの検討
- ③ 2022年度調査で抽出した、台湾における高度半導体人材育成教育及び教育機関についての九州地方の高等教育機関等との連携可能性調査
- ④ ①、②及び③を踏まえた教育プログラムの試作
- ⑤ ④の効果検証

調査の内容（仕様書より抜粋）③

（3）半導体産業が求める理工系人材裾野拡大に向けた**魅力発信手法の検証**（魅力発信コンテンツのプロトタイプ検討・試作及び効果検証を含む。）

（2）の調査と並行して、**ターゲットカテゴリ別に**、特定半導体の安定供給体制の構築・維持に係る関連業種・業態の**魅力発信手法の検証**（**コンテンツの素案検討、試作及び効果検証を含む。**）を行う。

調査項目

- ① 特定半導体及び関連産業が**社会に与える影響、その役割、将来性等の魅力発信に繋がるコンテンツの検討、効果的な発信の仕方等**を検討
- ② 魅力発信**コンテンツの試作**
- ③ **効果検証**

実施期間等（公募要領より抜粋）

実施期間：

N E D Oが指定する日から2024年3月21 日（木）まで

予算規模：

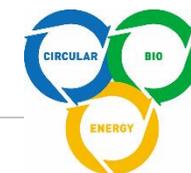
20百万円以内

応募要件（公募要領より抜粋）



次の[a.からc.までの全ての条件を満たす](#)ことのできる、単独ないし複数で受託を希望する企業等とします。

- a. 当該技術又は関連技術についての調査／事業[実績を有し](#)、かつ、調査／事業目標の達成及び調査／事業計画の遂行に[必要となる組織、人員等を有していること](#)。
- b. 当該委託業務を円滑に遂行するために[必要な経営基盤](#)、資金等について[十分な管理能力を有し](#)、かつ[情報管理体制等を有していること](#)。
- c. [N E D O](#)が調査／事業を推進する上で[必要とする措置を、適切に遂行できる体制を有していること](#)。



応募方法（公募要領より抜粋）

公募要領に従って「提案書」を作成し、その他提出書類とともに以下の提出期限までにアップロードを完了させてください。

持参、郵送、FAX又は電子メールによる提出は受け付けません。

ただし、N E D Oから別途指示があった場合は、この限りではありません。

提出先：Web 入力フォーム

<https://app23.infoc.nedo.go.jp/koubo/qa/enquetes/n3ol3982vwdn>

【提出期限：2023年7月3日（月）正午アップロード完了】

※応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。

公募期間を延長する場合は、N E D Oウェブサイトでお知らせいたします。

審査基準（公募要領より抜粋）

以下の審査基準に基づき提案書類を審査します。なお、審査の経過等に関するお問い合わせには応じられませんのであらかじめ御了承ください。

- a. 調査の目標がN E D Oの意図と合致していること。
- b. 調査の方法、内容等が優れていること。
- c. 調査の経済性が優れていること。
- d. 関連分野の調査等に関する実績を有すること。
- e. 当該調査を行う体制が整っていること。
- f. 経営基盤が確立していること。
- g. 当該調査等に必要な研究員等を有していること。
- h. 委託業務管理上N E D Oの必要とする措置を適切に遂行できる体制を有していること。
ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況

お問い合わせ（公募要領より抜粋）

本公募に関するお問い合わせは、以下の問い合わせ先までE-mailでお願いします。

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

IoT推進部 佐久間、瀧川

E-mail : tokuteihandoutai@nedo.go.jp

ご応募をお待ちしております。